

工業用水道事業関係予算概算要求の概要

令和元年9月2日
経済産業省地域産業基盤整備課

工業用水道は、産業活動に必要な基盤的なインフラのひとつであり、その豊富、低廉かつ安定的な供給を確保することが、地域の振興、地域経済の活性化に寄与します。また、過剰な地下水取水による地盤沈下を防止するため、地下水の代替水源として、国土保全の観点からもその整備を図る必要があります。

経済産業省では、従来から工業用水道の整備を推進してきているところであり、令和2年度の概算要求額は以下のとおりとしました。

(単位：千円)

項 目	令和元年度 予 算 額	令和2年度 概算要求額
工業用水道事業費 [経済産業省 計上分]	2,985,000 (※1)	2,446,000 (※2)
水資源開発事業費 [国土交通省 計上分]	178,000	168,000
総 計	3,163,000	2,614,000

(※1) うち臨時・特別の措置1,000,000千円を含む。

(※2) 臨時・特別の措置として国土強靱化関連予算を別途事項要求。

上記の他、令和2年度概算要求において、工業用水道事業におけるPPP/PFI促進事業として1.0億円(継続)を計上。